



ある私立大学が開学30周年を迎えたとき、何をすべきかというのは実はけっこう難しい問題です。たとえば、これを機に大学を巨大化させるといふところもあるかもしれませんが、しかし今のところ私たちはそれをする予定はありません。大学の本来は教育と研究であって、事業の拡大ではないからです。ただしカリキュラムについては定期的に見直し、必要があれば

## 今の姿伝える自己確認の時

在の姿をお伝えすることではないでしょうか。「いろいろあるけどなんとかやっている」ということをお互いに確認しま

参加いただきたいと願っております。



新潟国際情報大学  
学長  
越智 敏夫

ば新学部、新学科の増設などによって時代の変化や社会からの要請に添えてきました。またそのような作業の基礎となる研究についても各教員は真摯に進めていきます。それらのおかげもあって、改善すべき細かい点は多いものの、全体としてはなんとか順調に発展してきた大学だと自負しています。

そうした長い時間を経た節目の今、まず私たちがなすべきことは、この大学を卒業した7551人の皆さんに母校の現

じょう。また保護者の方々を含め、30年のあいだ多くの新入生を送り続け、同時に卒業生を受け入れていただいていた地域社会の皆さんに対しても、なんらかの形で御礼を申し上げるべきです。そうした大学としての「自己確認」の作業は、在学生に対しても自分たちが属しているコミュニティを再確認してもらうことになるはずです。

それらの機会として具体的にはシンポジウムや記念講演会、アーカイブの発刊を準備しています。内容については確定次第、お知らせします。面白いものにすべく準備していますので、多くの方々にご

## 地域とともに

## 開学30周年を迎えて

本校は、平成6年に開学し、今年で30年を迎えます。創設者である小沢辰男先生（元衆議院議員）は、「郷土の発展は人づくりから」という信条の下、大学設立は政治家としての集大成との思いから新潟県、新潟市をはじめ県内自治体、企業、団体から協力を頂き90億円の総事業費で設立されました。その後、10周年には、図書館の増築、

## 3本柱の教育強化策を策定

いますが果たして妙案があるのか。ただ、我々が少子化を嘆いても、悔やんでも解決はしません。また大学運営の

成否を、少子化を言い訳にしても容認はされません。環境に臆せず時代の要請、地域の要請、ステークホルダーの要請に速やかに応えることが何より重要です。今回、学長と話し合い、本学の教育内容をより明確にするために、教育強化策を3つにまとめました。1つ目は留学・語学教育の強化、2つ目はアントレ・プレナーシップ（起業家精神の涵養）教育の強化、3つ目は就職（公務員含む）対策の強化です。そのための支援体制や奨学金等の強化予算の措置も進めています。

また、今後私立学校法の改正に伴うガバナンス改革、大学改革を間断なく進めてまいります。この地にあつていつまでも必要とされる大学であり続けるために、教職員一体となって学生教育・研究、地域貢献に努めてまいります。



学校法人 新潟平成学院  
理事長  
佐々木 辰弥

国際交流センターを新設、またサテライトキャンパスとして新潟中央キャンパスを取得し、社会人向けの公開講座等、積極的に地域貢献をスタートさせました。さらに20周年には学生会館を新築、25年目にはこれまでの1学部2学科から2学部3学科に改組し、社会の変化に合わせた教育内容を整備してまいりました。

また、今後私立学校法の改正に伴うガバナンス改革、大学改革を間断なく進めてまいります。この地にあつていつまでも必要とされる大学であり続けるために、教職員一体となって学生教育・研究、地域貢献に努めてまいります。

## CONTENTS

(1面)

開学30周年を迎えて

(2・3面)

海外留学壮行会  
教員の活動

(3面)

新任教員紹介

(4面)

G7ボランティア 交換留学生  
みずぎ会総会  
星野元顧問の逝去について



NUISホームページ  
https://www.nuis.ac.jp  
(スマートフォン対応)



Facebookページ  
https://www.facebook.com/nuis.face



Instagram



Twitter  
@nuis\_nabbit



YouTube  
公式  
チャンネル

# 海外へ 5カ国へ41人参加



越智敏夫学長が留学奨学金証書を  
手渡しました。

## カナダコース

経営学科3年 渡辺 乃愛

私がカナダのアルバータ大学への留学に参加したいと思ったのは、高校2年の修学旅行で台湾に行ったときに、現地の人と会話をすることができず、その大変さを経験したからです。台湾では中国語が使われていますが、私は全く話せず、英語の単語やジェスチャーで、意思を伝

海外留学奨学金授与式・壮行会が6月21日、国際交流センターで開かれました。参加者全員の名前が読み上げられ、越智敏夫学長が代表者に留学奨学金証書を手渡しました。越智学長は「相手に何を伝えるかが重要。元気に帰ってきてください」と激励し、各コースの代表が決意を述べました。  
令和5年度の派遣先はアメリカ・セントラルミズーリ州立大学（1名）、ニュージーランド・ワイカト大学（12名）、中国・華東師範大学（3名）、

韓国・キョンヒ大学校（15名）、夏期セミナーのカナダ・アルバータ大学（10名）の合計41名です。アメリカとカナダへの派遣は4年ぶり、中国は派遣先が北京師範大学から華東師範大学に変わり、ロシア語圏はラトビアへの派遣を予定しておりましたが、今年は参加希望者がおらず、中止となりました。  
参加者は7月末から順次出発し、最も遅い韓国コースの帰国は来年2月末の予定です。

える努力をしました。簡単な言葉なのに、伝えるのにとっても時間がかかりました。さまざまな工夫をして意思が伝わったときの嬉しさは大きく、コミュニケーションの大切さを実感しました。

この経験を通して、高校3年の進路選択では留学制度を重視する本学を選びました。夏期セミナーは4年ぶりの実施となり不安ばかりですが、現地でしか学べないことをたくさん吸収していきたいです。ホームステイなどを通して、文化の違いにもたくさん触れてきたいと思っています。これから始まる就職活動だけでなく、これから生きていくために大切な経験に繋がるように、充実した学習をしたいと思います。

## ニュージーランドコース

国際文化学科2年 山本 音和

私は小学生の頃から通っていた塾の先生のおかげで、これまで英語だけは心から楽しんで勉強をすることができました。

た。先生は日本人でしたが、英語を流暢に話すことができ、外国の人と楽しそうに会話をする姿にあこがれを抱きました。

しかし、高校までの授業ではリーディングやライティングが主で、話す能力を身につけることが十分にできませんでした。大学では英語でのコミュニケーションを上達したいと思い、留学に注力している本学に進学しました。

ワイカト大学への留学では、日本語に頼らず、友人と英語でコミュニケーションを取り、英語しか通用しない環境に少しでも早く慣れることを目標としています。また、現地の人との交流を通して文化を学び、その国の魅力を沢山見つけたと思っています。

この留学の経験や、そこで得た知識やスキルを必ず将来に活かしたいと思っています。留学を素晴らしい経験とし、せっかく頂いたチャンスを無駄にすることがないよう事前学習も含め精一杯頑張ります。

## 中国コース

国際文化学科2年 和田 東子

私が派遣留学で力を入れたいことは二つあります。一つは、語学力です。特にリスニング力と発音の向上を中心に学習に取り組みたいです。これまで日本語を軸に中国語を学び、教科書で得られる情報にしか触れてきませんでした。留学先では、より実践的な授業を通して現地でも通用するような語学能力を身につけたいです。

もう一つは、異文化への理解を深めることです。実際に現地の人々と過ごすこ

謝 凱雯(経営学科・准教授)

・(2023年5月21日)「燕三条における起業のダイナミズム」第32回日本危機管理学会(東京)

藤田 美幸(経営学科・准教授)

・(2023年5月22日)総合同会「スーパーシティシンポジウム2023」地域活性学会/研究・イノベーション学会主催(オンライン)

### 3)競争的資金獲得研究

謝 凱雯(経営学科・准教授)

・(2022年10月より継続~2024年10月)中央大学企業研究所「企業行動と社会経済制度の理論と実証」研究分担者

### 4)委員・社会的活動・記事・その他

謝 凱雯(経営学科・准教授)

・(2021年4月1日より継続~)三条市役所 三条市商工課 経営力強化対策資金審査委員  
・(2023年8月1日より継続~)東京商工リサーチ TSR情報「研究室からの紙上セミナー」の執筆

藤瀬 武彦(経営学科・教授)

・(2023年4月23日)かごしま国体公開競技パワーリフティング新潟県予選大会 審判及び陪審員(五泉市栗島ふれあい館体育館)  
・(2023年5月13日・14日)第97回北信越学生陸上競技対校選手権大会 副大会長(新潟市陸上競技場)

堀川 祐里(国際文化学科・講師)

・(2023年4月1日より新規)新潟市西区自治協議会第3部会委員  
・(2023年4月1日より新規)魚沼市男女共同参画推進委員



## 新任教員紹介



鈴木 俊弘 すずき としひろ

国際文化学科 准教授

担当科目 アメリカ文化論、日米関係論 ほか

研究分野 アメリカ移民史、人種論および文化表象論

2000年 一橋大学大学院 言語社会研究科 修士課程修了  
2014年 一橋大学大学院 社会学研究科 修士課程修了  
2021年 一橋大学大学院 社会学研究科 博士後期課程単位取得満期退学

2015年4月～2016年3月 武蔵大学 人文学部非常勤講師  
2016年4月～現在 桜美林大学 LA学群非常勤講師  
2017年4月～2023年3月 駿河台大学 現代文化学部非常勤講師  
2018年4月～現在 文教大学 国際学部非常勤講師  
2020年4月～2023年3月 立教大学 兼任講師  
2021年4月～2023年3月 フェリス学院大学 英文文学部非常勤講師  
2022年4月～2023年3月 一橋大学 社会学部 / 社会学研究科非常勤講師



リューデ・アンナ Anna LYUDE

国際文化学科 准教授

担当科目 日ロ関係論、ロシア史概説、ロシア語

研究分野 食料安全保障・農学分野の日ロ経済関係、日ロ連携の人材育成や共同研究

1995年 クバン国立大学所属経済法律自然科学学院 東洋学部地域学科卒業  
2005年 新潟大学大学院 経済学研究科 修士課程経営学専攻修了  
2011年 新潟大学大学院 現代社会文化研究科 国際社会形成論 専攻博士後期課程単位取得満期退学

2017年4月～2022年3月 新潟大学 自然科学系(農学部)特任助教  
2022年4月～2023年3月 新潟大学 教育・学生支援機構非常勤講師



謝 凱雯 しゃ がいぶん

経営学学科 准教授

担当科目 経営学入門、経営データ分析、経営特論

研究分野 起業活動、アントレプレナーシップ、中小企業論

1993年3月 中央大学 商学部卒業  
1995年3月 中央大学 商学研究科 博士課程前期課程修了  
2006年7月 中央大学 総合政策研究科 博士後期課程修了  
2006年8月～2008年7月 義守大学 国際ビジネス学科准教授  
2008年8月～2018年2月 国立高雄海洋科技大学 サプライチェーン学科准教授  
2021年4月～2023年3月 三栄市立大学 工学部技術経営学科准教授

## 派遣留学 夏期セミナー

# 翼を広げ



国際交流センターで開かれた壮行会で派遣留学と夏期セミナーのメンバーが集合

とはとても貴重な機会です。その生活の中で見えてくる中国独自の文化や習慣を

肌で感じ、日本の文化を見つめ直すきっかけにしたいと考えています。さまざまな国の学生と関わる機会をつくり、国際的な視野からの日本文化を学びたいです。

目的をしっかりと持ち、確実に自分の力になることを得てきたいと強く考えています。本学の代表としての自覚を持ち、充実した留学生生活を過ごせるよう努力いたします。

### 韓国コース

国際文化学科2年 曾川 幹太

私の派遣留学での目的は、韓国語を習得することです。現地の大学でネイティブの先生から学び、会話を増やして上達したいと考えています。キョンヒ大学ではトウミという韓国人の学生が留学生1人1人につき、チューター制度が充実しているため、それを最大限活かして

コミュニケーション能力を鍛えたいと思います。

そして、大学で韓国やいろいろな国の人達と交流したいです。日本と違う文化や価値観に触れ、お互いの理解を深めたいです。今、日韓関係は決して良いとはいえませんが、私たち若い世代がこのような機会を利用し、お互いのことを尊重し、違いを認め、理解することで韓国と日本の架け橋になれると私は考えます。

私たちは本学の代表としての自覚を持ち、仲間と協力して一生懸命勉学に励みたいと思います。

## 2023年度の スケジュール 表(出発順)

	国名	大学名	留学期間	参加人数
夏期セミナー	カナダ	アルバータ大学	2023年7月30日～8月28日	10人
派遣留学	アメリカ	セントラルミズーリ州立大学	2023年8月8日～12月8日	1人
	中国	華東師範大学	2023年9月6日～2024年1月14日	3人
	ニュージーランド	ワイカト大学	2023年9月16日～2024年1月20日	12人
	韓国	キョンヒ 慶熙大学校	2023年9月24日～2024年2月28日	15人
参加学生数合計				41人

## 教員の活動(本人申告による)

### 1) 研究論文・図書

謝 凱雯(経営学科・准教授)

・(2023年4月)「台湾中小企業におけるレジリエンスの考察」危機管理研究 31号 (23～31頁)

鈴木 佑也(国際文化学科・准教授)

・(2023年3月)「一体何が今日の家庭をこれほどにまで変え、魅力あるものになっているか」1950年代末にソ連で建設された最初の集合住宅に関する一考察」スラブ文化研究 20号 (29～54頁)

矢口 裕子(国際文化学科・教授)

・(2023年4月) "Twittering Machine of Paradise: Glimpses of Two of Anais Nin's Japanese Daughters," "A Spy in the House of Sexuality: Rereading Anais Nin through *Henry & June*," "Text That Is the Writer: On Reading The Diary of Anais Nin," *Critical Analysis of Anais Nin in Japan* (15-30, 132-145, 174-187)

・(2023年4月)「オノ・ヨーコのオリエンタリスト／フェミニスト・パフォーマンス -Cut Piece and Get Back」AALA Journal 28号 (23～31頁)

### 2) 学会・研究会・講演等

梅原 英一(情報システム学科・教授)

・(2023年6月6日～9日) 細川連「新聞と株式掲示板を用いた金融指標の予測と売買シミュレーション」人工知能学会第37回全国大会(熊本城ホール)

小山田 紀子(国際文化学科・教授)

・(2023年4月15日) 小山田紀子、吉澤文寿、ウォルター・ブリュイエール＝オステル編『植民地化・脱植民地化の比較史—フランス・アルジェリアと日本・朝鮮関係を中心に—』藤原書店の出版記念の会 比較植民地主義研究会(市谷・法政大学)

## G7財務省会議で通訳ボランティア

新潟市の要請により、5月11日から13日まで新潟市で開催された「G7財務相・中央銀行総裁会議」に通訳ボランティアを派遣しました。国際学部ではこれまで2017年の「G7農業大



通訳ボランティアに参加した国際学部の学生たち  
左から齋藤さん、品田さん、今田さん、山信田さん、市野瀬さん

臣会合」に4名、2019年の「G20農業大臣会合」に4名のボランティアを派遣しており、今回が3回目の国際会議へのボランティア派遣となりました。

派遣された学生5名（4年市野瀬鈴花、今田竜、齋藤我生、3年品田大地、山信田笑加）は事前研修を経て、活動を行いました。朱鷺メッセの国際会議場、新潟駅、新潟空港、市内のホテルのレセプション業務、さらに佐渡金銀山や北方文化博物館、マンガアニメ情報館などのツアーにもアテンドガイドとして同行し、開催の一翼を担いました。

## プレスセンターで新潟の魅力発信

行いました。朱鷺メッセの国際会議場、新潟駅、新潟空港、市内のホテルのレセプション業務、さらに佐渡金銀山や北方文化博物館、マンガアニメ情報館などのツアーにもアテンドガイドとして同行し、開催の一翼を担いました。

（国際文化学科 講師 佐藤泰子）

## 交換留学生の感想 ひと言

ます。知識を得るだけではなく、旅行もたくさんしました。残りの時間で多くの思い出を作りたいです。

台湾 銘伝大学 許祐銓さん（写真左）

今春から半年間、韓国の光云大学より2名の交換留学生を迎えました。台湾からは初めての留学生受け入れとなります。3名の留学生に、新潟での勉強やキャンパスライフなど留学中の感想を寄せてもらいました。

台湾 銘伝大学 胡采荷さん（写真中央）

新潟でのこの3カ月はとても楽しく過ごせました。日本に初めて来た時、生活に不慣れなので心配でしたが、先生とクラスの友達が優しくして本当に感じました。友人との交流を通して学び、日本語を上達することができてい

韓国 光云大学 朴好善さん（写真右）

新潟は人が多すぎず少なすぎず、田

以前にも日本にきた経験があります。新潟は初めてです。今回の交換留学を機にNUIISを選択したことで、色んな人と友達になれたことと、留学を兼ねての観光が楽しいです。日本での生活も残りわずかですが、学生として、観光客として、外国人として、これから新潟だけでなく、他の地方での観光と景色を満喫したいと思っています！



本学同窓会「みずき会」の2023年度総会と懇親会が6月3日、中央区のアートホテル新潟駅前で開催されました。懇親会には、同窓生のほか、教職員など合わせて100人以上が参加しました。

## 4年ぶりにみずき会総会 世代を超え100人超が参加

新型コロナウイルス感染症の影響により、開催中止を余儀なくされていましたが、感染拡大も落ち着き、感染症法上の位置づけも5類へ引き下げられたことから、4年ぶりの開催となりました。



久々の再会となった同窓生と教職員

会全員で校歌を斉唱し、大盛況のうちに幕を閉じました。



みずき会 ホームページ

## 星野元顧問が逝去



星野元顧問（前新潟平成学院理事長）が、間質性肺炎のため2023年5月12日午後5時1分逝去されました（享年83）。ご冥福をお祈りいたします。（総務課）